

道路の整備計画

Roads Development and Maintenance

基本方針
1
全国と繋がる

Basic Policy 1

新潟県みちづくり計画

拠点性や利便性の更なる向上に向け、物流の効率化や観光・交流の促進につながる幹線道路の整備を推進します。また、道の駅や高速道路のSA・PA等の施設の機能強化を促進します。

幹線道路の整備や機能強化



国道289号 八十里越

国道289号のうち、新潟県三条市～福島県只見町に至る区間は「八十里越」と呼ばれ、一般車両は通行不能となっています。現在、通行不能解消に向け整備を進めています。

日本海沿岸東北自動車道 朝日温泉道路

新潟県・山形県・秋田県の主要都市を結び青森県に至る「日本海沿岸東北自動車道」。そのうち、新潟・山形県境の朝日まほろばIC～あつみ温泉ICは「朝日温泉道路」として整備中です。

北陸自動車道 長岡北スマートIC

平成29年3月開通。高速道路へのアクセス性の向上、産業活動や広域観光の支援など、様々な整備効果が確認されています。



上越魚沼地域振興快速道路 三和安塚道路

上越市・十日町市・南魚沼市を結び、高速道路とともに信頼性の高い道路ネットワークを形成する「上越魚沼地域振興快速道路」。そのうち、三和IC(仮称)～安塚ICは「三和安塚道路」として整備中です。なお、浦川原IC～安塚ICは平成22年3月に供用しています。

供用済区間

整備中区間

新潟県みちづくり計画

Roads Development and Maintenance

基本方針
2
地域が繋がる

Basic Policy 2

都市と都市、市街地と中山間地等、地域間を結ぶ道路において、円滑な道路交通を確保し、道路ネットワークの強化を図るため、道路幅員が狭く、また見通しが悪い箇所の改善を図ります。また、長期未着手となっている都市計画道路の見直しを推進し、市街地の適正な道路ネットワークを再構築します。

円滑な道路交通の確保と道路ネットワークの強化

バイパス整備による道路ネットワーク強化



国道404号 長岡東西道路

信濃川で分断された長岡市街地のアクセス性向上等を目的とした道路です。



フェニックス大橋

平成25年11月に開通しました。

2車線改良によるスムーズなすれ違い



整備前

すれ違いが困難でした。



整備後

すれ違いがスムーズになりました。



適正なネットワーク形成に向けた都市計画道路の見直し

- 都市計画道路のうち幹線街路の整備状況
整備済 63%、整備中 3%、未着手 34% (575km)
- 未着手道路のうち、全体の約9割以上が20年以上未着手 (R2.3.31現在)



長期未着手都市計画道路の見直し

